

第71回 【2012年5月1日 火曜日】



Walking

『伊豆歩倶楽部』会報

伊豆歩の歌 詠み人知らず

歩歩歩（ふふふ）の歩（ふ）
緩歩で観歩
歩歩歩（ほほほ）の歩（ほ）
歩歩笑美（ほほえみ）
伊豆歩は 歓歩で完歩

平成24年度 伊豆歩倶楽部会員募集中！！

<平成24年4月1日~平成25年3月31日>

【会費】 継続会員 2,000円/年 家族会員 1,000円/年
新規会員 3,000円（入会金 1,000円 年会費 2,000円/年）
日本ウォーキング協会 正会員 10,000円/年 維持会員 2,000円/年
日本ウォーキング協会より情報が届きます。全国のウォーキング情報が満載！！

【納入方法】 郵便振替用紙にて『通帳番号10150-記号57680821 伊豆歩倶楽部』宛に納入して下さい。
例会等へ現金をご持参の方は、封筒にお名前・入金額を記入の上、伊豆歩倶楽部の受付へお渡しく下さい。

第115回 伊豆歩倶楽部 5月例会

湯ヶ島・^{あれはら}荒原の棚田と小説「しろばんば」の里を楽しむウォーキング 13 Km

・元気に歩こう 1800 ウォーキング伊豆の国市認定大会

【日程】 2012年5月27日（日）[貸切バス利用]

【会費】 会員 2000円 一般 2500円

昼食は各自で用意して下さい。

【募集人員】 40名（定員になりしだい締切りといたします。）

【コース】 湯の花観光交流館（6:30） 伊豆急下田駅（6:50） 伊東駅（8:20）
伊東マリンタウン（8:25） 天城温泉会館（9:30）トイレ しろばんばの碑
荒原の棚田 天城神社 さくらの里公園（昼食）
弘道寺（トイレ） 向山橋（つり橋） 出合い橋（女橋、男橋）
木漏れ日の湯（飲泉場） 成就院（じょうじゅいん）・トイレ
川沿いを歩く 天城温泉会館（ゴール）

天城温泉会館（15:00） 伊東マリンタウン（16:30） 伊東市（16:40）
伊豆急下田（18:10） 湯の花観光交流館（18:30）

直接現地集合の方は、天城温泉会館（天城ミュージアム）に9時30分に
集合して下さい。現地集合の会員の方は参加費無料、一般500円となります。

貸切バスに若干の空席があります。参加希望者は、氏名・会員番号・住所・
電話番号・乗車希望場所を明記して、5月15日（火）までに伊豆歩倶楽部
事務局：杉本までFAX【0558-62-0381】でお申し込み下さい。

【問い合わせ】 伊豆歩倶楽部事務局（杉本）TEL・FAX：0558-62-0381

特別行事

「静岡県第7回合同ウォーキング」

- ・大会名：茶と文化の里・旧東海道日坂宿を楽しむウォーキング大会
- ・主催：静岡県ウォーキング協会
- ・認定大会：日本市民スポーツ連盟 美しい日本の歩きたくなる道500選（22-09）
静岡県マーチングリーグ

- ・開催日：平成 24 年 5 月 13 日（日）雨天決行
- ・集合場所：金谷公園（JR 東海道線 金谷駅から徒歩 3 分）
- ・受付時間：午前 9 時 30 分～午前 10 時
- ・出発式時間：午前 10 時 10 分～午前 10 時 30 分
- ・出発時間：午前 10 時 35 分（下田駅 7 時 13 分 金谷駅着 10 時 29 分）
- ・参加費：静岡県ウォーキング協会加盟団体会員は無料
- ・参加申込：事前申込不要
- ・コース：23 Km 当日の天候・歩行ペース等により変更する場合があります。
金谷公園（出発式・WC） 金谷の石畳 諏訪原城址 間の宿（休憩・WC）
小夜の中山 西行・芭蕉等の歌碑 日坂宿（川阪屋・WC） 事任八幡宮
（WC） 掛川道の駅（昼食・WC） カワサキ機工 逆川堰堤
22 世紀の丘公園（WC） 堀之内小学校 JR 菊川駅（ゴール）
- ・歩行形態：団体歩行 [トップ、ミドル、アンカーに各団体役員を配置する。]

第 116 回 伊豆歩俱樂部 6 月例会

「三保の松原と国宝久能山東照宮と県立美術館めぐりウォーキング」 14 Km

前回、新東名・眺望ウォーキング延期になりました「三保の松原」をウォークし、リニューアルした「国宝久能山東照宮」から「県立美術館」までの日本平ハイキングコースを歩きます。

- 【日程】 2012 年 6 月 17 日（日）[貸切バス利用]
- 【会費】 会員 4000 円 一般 4500 円（予約は会員を優先します。）
会費には、拝観料、ロープウェイ代、入館料を含みます。
- 【募集人員】 40 名（定員になりしだい締切りといたします。）

- 【コース】 湯の花観光交流館（5:00） 伊豆急下田駅（5:20） 伊東駅（7:10）
伊東マリンタウン（7:15） 大仁道の駅（7:45） 国道 1 号道の駅「富士」
（8:45） 10:00 三保の松原ウォーク 羽衣の松（11:30） [昼食]
国宝久能山東照宮・拝観（12:30） 日本平ロープウェイ（14:00）
県立美術館（15:30） エスパルスドリームプラザ（17:00）
大仁道の駅（19:20） 伊東駅（20:00） 伊豆急下田駅（21:40）
湯の花観光交流館（22:00）

昼食・夕食は各自で用意して下さい。

70 歳以上の方は、県立美術館の入館料割引がありますので、年齢を証明できる物（免許証・保険証等）を持参して下さい。

- 【問合わせ】 伊豆歩俱樂部事務局（杉本）TEL・FAX：0558-62-0381
「5 月号会報」にて参加者を募集します。
別紙パンフレットにより、参加者募集中。

第 117 回 伊豆歩俱樂部 7 月例会

「尾瀬沼から尾瀬ヶ原縦走ウォーキング」 22 Km

- 【日程】 2012 年 7 月 6 日（金）・7 日（土）・8 日（日）
（2 泊 3 日 車中 1 泊・尾瀬沼畔長蔵小屋泊 6 食）
- 【出発時間】 南伊豆町 22 時（予定）
- 【帰り時間】 南伊豆町 22 時 30 分（予定）
- 【会費】 約 30,000 円
- 【募集人員】 40 名（定員になりました。ありがとうございます。）

【コース(予定)】 バス [歩行時間/距離] ウォーキング・・

6日(金) 湯の花観光交流館(22:00) 伊豆急下田駅(22:20) 伊東駅(0:10)
伊東マリントウン(0:15)

7日(土) 厚木IC 会津高原 海老名SA 松枝岐村(朝食)・村内散策 蓮田SC 西那須野塩原IC 御池駐車場
(シャトルバス) 山の駅沼山峠・・ [50分/2.3Km]・・
大江湿原・・ [20分/1.0Km]・・ 尾瀬沼畔長蔵小屋(昼食)
【歩行時間 約1時間10分/距離 3.3Km】
自由行動(宿泊)

8日(日) 尾瀬沼畔長蔵小屋・・ [1時間/3.3Km]・・ 沼尻休憩所・・
[2時間/5.0Km]・・ 見晴(十字路)・・ [40分/1.6Km]・・
竜宮・・ [1時間20分/4.4Km]・・ 山の鼻(昼食)・・
[1時間30分/3.3Km]・・ 鳩待峠(専用バス)
岩鞍リゾートホテル(入浴) 沼田IC 練馬IC
厚木IC 伊東 下田 南伊豆
【歩行時間 約6時間30分/距離 17.6Km】

首都圏からの参加者の有無によりバスのコースは変更されます。
参加者には、後日詳細日程、尾瀬ウォークの心得等を送付致します。

【問合わせ】 伊豆歩俱樂部事務局(杉本) TEL・FAX:0558-62-0381

例会報告

第114回 伊豆歩俱樂部 4月例会

第14回 伊豆早春フラワーウォーキング 第13回 伊豆松崎なまこ壁と桜のソーデーマーチ

2012年3月31日(土) 天気:雨 / 4月1日(日) 天気:晴れ

【参加者数】

	30Km	20Km	10Km	合計
なまこ壁コース	66人	114人	98人	278人
	20Km	15Km	10Km	合計
那賀川桜コース	113人	80人	178人	371人

伊豆歩俱樂部会員 1日目 37人、2日目 32人の参加でした。

- ・1日目のなまこ壁コース。昨年は東日本大震災により中止、二年ぶりの開催となる。時折、激しい雨に見舞われる中でのウォーキング。昼過ぎに石部の海岸線を通る30kmコースでは車で安全なコースまで避難する措置をとった。
- ・2日目の那賀川桜コース。2日目は好天に恵まれ絶好のウォーキング日よりである。那賀川の桜並木、田んぼを利用した大規模花畑に皆さん大歓声であった。

例会に参加される際は、必ず名札を見える所に付けて下さい。また、例会以外のウォーキングの会に参加される時にも、名札を付けて参加していただくと、初めての方とのコミュニケーションもスムーズに！！ 『名札を付けてレッツウォーク！ ウォーキングの輪を広げましょう』

事務局便り

平成24年度 伊豆歩俱樂部 総会報告

平成24年4月22日(日)ベイ・ステージ下田4階会議室にて開催されました伊豆歩俱樂部総会は、委任状を含む____名の賛同のもと、議案がすべて可決され、無事終わることが出来ました。

平成23年度 月例会年間完歩賞の発表

伊豆歩倶楽部の月例会は年12回開催され、多くの会員の参加がありました。
会員のみなさま、ありがとうございました。平成24年度総会におきまして、表彰を致しました。
24年度も完歩めざして、多くの会員の参加をお願い致します。

- ・完歩賞 (12回) 杉本育男 高橋まさよ 木山恒宏 先崎初枝
- ・準完歩賞 (11回) 小澤秀一 邊津芳次 大窪正幸 徳田尚志
- ・努力賞 (10回) 笠井洋子 渡辺芳男 菊池隆人

おめでとうございます。今年度も頑張ってくださいね

新入会員紹介

No.910	木村光作	伊東市	No.911	山本日出子	伊東市			
--------	------	-----	--------	-------	-----	--	--	--

みんなで楽しく歩きましょう ~

どなたかご存知ないですか？

「909 平家言男」様 会費の振込みがありました。住所が分からず連絡がとれません。
どなたかお知り合いの方がいましたら、連絡先を教えてください。

『南伊豆古道 現況調査報告書』 が発刊されました。

下田市から南伊豆町二条まで、南伊豆町功納から松崎町まで57.3kmを伊豆東部踏査委員会が五回こわって調査した結果を、A4版 87ページにまとめました。関係市町村、関係観光協会、東海岸市町村図書館に寄贈しました。一般には、印刷代2,000円で販売をしています。

(はじめに) 公家の姫 海賊割拠の道 南伊豆古道を往く

下田から南伊豆町・松崎への古道を往く。松崎から土肥へ西伊豆の道を歩いた。トンネルをくぐる。入り江を見下ろす。トンネルをくぐる。入り江を見下ろす。山と断崖と海。入り江は天然の要害である。海賊割拠した時代があった...伊豆中南部地域半島振興協議会がまとめた「伊豆水軍と北条五代」(土肥出身の永岡台氏講演)を手にして歩いた。

本は、伊豆水軍六人衆と結んで伊豆を統一した北条早雲の風雲見ぶりを描いている。目次を辿ると「早雲 北・西伊豆を征服」「相模進攻と伊豆統一」「北条氏を支えた伊豆水軍」「地味起こしと伊豆水軍」。胸が冴える。ウォーキングシューズの踵紐を締め直した。

...伊豆の入り江は、各地と海の道でつながっていた。西伊豆における北条水軍の最大の根拠地は、土肥高谷城、八木沢丸山城であった。そして、田子小松城、松崎沢谷城、雲見上山城、西伊豆一帯を支配下にした。

天正18年(1590)、天下統一を目前にした豊臣秀吉は、北条討伐に22万人の大軍で攻め寄せた。豊臣水軍は下田城を攻略。戦国という新しい時代は、北条早雲によって切り開かれたとされている。早雲の手足となって成功させ、北条五代を支え続けた伊豆水軍もまた新しい時代をつくりだした立役者であったといえる。

永岡氏は「日本の水軍は九州、瀬戸内海、熊野など西日本だけのものと思われてきたが、東日本にもロマンに満ちた歴史を持つ伊豆水軍があったとうことを全国に発信していきたい。そのためはまず、地元の人にしっかり理解してもらい、伊豆水軍が新たな観光資源となって、クローズアップされることを期待している」という言葉で講演を締めくくっている。

伊豆半島東海岸の古道・東部踏査に挑戦した伊豆歩倶楽部のメンバーたちが「南伊豆古道」で「ロマンに満ちた歴史」を掘り起こした。東部踏査は「侍」たちが往来した道。「南伊豆古道」には諸将を導いた姫たちの哀歌が埋められているという。ならば「姫街道」の踏査を、と下田港から歩き始めた。

遠島途次に大時化で流れていた美しい着物の京都公卿の娘の悲話を聞いた。京都から南伊豆町上小野に流罪となったが、詠んだ和歌が都に伝わって赦免となった「小野の小町」の秘話がこの地に伝わっていた。

74、900歩で松崎町宮ノ前橋に辿りついた。5日間、57、3キロメートルの踏査のあらましを報告する。

伊豆歩倶楽部・会長 邊津 芳次

「南伊豆古道」調査を終えて

南伊豆の古道には、物語が眠っている。南伊豆町には、下賀茂、上賀茂、一条、二条など京こゆかりの地名が付けられている。伊豆に島流しとなった人々が、京を偲んで名づけたものといわれている。

平成22年5月から7回に渡って、調査いたしました「伊豆東部路発見調査報告書」を平成22年7月作成し、少しでも地域活性化に役立てばという思いで、関係各所に配布いたしました。

今回、第2回目の調査を伊豆観光圏交流構想や伊豆半島ジオパーク構想への資料提供をも含めて、下田市、南伊豆町から松崎にかけて南伊豆古道を調査いたしました。

南伊豆町にも多数の古道がありました。

1. 老中松平定信が伊豆巡視の為、1792年3月に下田へ到着、さらに足を伸ばして、南伊豆町の子浦まで巡視した子浦街道
2. 今から380年、仲子姫(権典寺中院・ごてんじなかのひめ)が伊豆に流され、14年後に刑が緩和され住んでいた南伊豆町の二条から青市、大賀茂を通り、下田港から京へ帰った道
3. 今から1270年ほど前、「藤原頼朝の乱」によって、京都から小野東人が南伊豆町の上小野の地へ流罪となった。この地で東人に女の子が生まれ、年頃になると「小野の小町」と言われる様になり、都の礼儀作法や和歌の手ほどきを受け「釜ヶ淵浮草の一首」と題して詠んだ歌が遠く都まで伝えられ、この歌のすばらしさが期となり、小野一家はご赦免となり、都へ帰った道
4. 下賀茂から蛇石、天神原、大峠、指川峠、岩科までの古道
5. 南伊豆海岸の漁村から漁村を結んだ道

等があり、今回は中子姫が南伊豆町の二条から下田港まで行き船で都へ帰還した道と南伊豆町から松崎までの古道であった道について調査しました。

この調査を進めるにあたっては、「南伊豆町南史会」会長・渡辺守男さん、南伊豆町二条「久田家」・成島進さん・直美さんご夫妻に、調査を進める上で大変貴重なお話を聞かせていただきました。

尚、昔の事でもあり、古道も一部不明な箇所もありまして、我々が通った道を一部、地図上に示してあります。

平成24年4月

伊豆歩俱樂部・伊豆東部路調査委員会
会長 杉本育男

【 好評販売中!! 】

印刷代 一冊2,000円(郵送料290円 振込み手数料は購入者負担)

注文先事務局 FAXにて住所・氏名・電話番号・注文部数を記入して注文

〒415-0303 賀茂郡南伊豆町下賀茂201-4 渡辺守男宛て

電話・FAX 0558-62-0454

月例会でも販売しますので、お声をかけてください。

雨でも楽しくさせてくれるスタッフとアンカー

伊豆歩俱樂部会員No.609 鷹木 亮一

わぁ~参ったな「伊豆歩青れ」と言っていた会長の顔が浮んできました。伊豆歩俱樂部はいつもお天気なのに、今日は雨です。しかも、風も強く大荒れの天気。でも、会場の参加者はみんな青れの顔をしています。

会場の雰囲気は明るいのは、スタッフ一同が参加者に対して元気に対応していたからでしょう。とても気持ちの良い事です。伊豆早春フラワーウォーキングは、どの会場でもチェックポイントでも、おもてなしの皆さんの対応が明るく、疲れは足が癒されます。

他県のソーデーマーチにも参加しますが、伊豆が一番明るく対応が良いのではないのでしょうか。遠くから来たウォーカーの方達から「気持ちが良いよこのコースは、こんな声が聞こえて来そうな気がします。

私はコース途中のおもてなし会場やチェックポイントの場所での豚汁、イセエビの味噌汁などなどお世話をしてくれるスタッフの皆さんには「伊豆が一番いいよ」と一言お礼を言っています。スタッフの皆さんも「ありがとう」と喜んでくれます。この会話が、私たちが元気に歩ける源ではないかな。「お疲れさん」「ミカン食べてきな」この一言で坂道を登ってきた疲れが一気に吹っ飛ばしてしまう。

雨は本降り、坂道もキツイ、残り5km手足がずぶ濡れ寒い、速度を速める。ゴールが見えて来た会場に到着、スタッフ一同が元気に「お疲れさま」と拍手で迎えてくれた。疲れが一気に消えていく。この感謝が好きです、だから止められないのですウォーキングが。

二日目はアンカー。アンカーの役目はみんなの安全を確認する事と、最後尾を歩く人への励ましと私は思ってアンカーを務めています。スタートしてから1時間くらい経過すると、色々な理由で遅れてくる人が出てきます。体力の差、道端の野草を採る人、のんびり景色を楽しむ人たち、それぞれが自分のペースでウォーキングを楽しんでいます。お昼のチェックポイントを過ぎてからは、最後尾の人達に

追いついたら一緒に歩きながら、世間話をしたり少し歩調を速めて景観の活用をしたり楽しく歩けるように心掛けています。誼好きな私にとっては何事かと思っているのは自分だけかな。

楽しく一緒にゴールした時に、お相手の方から「どうもありがとうございますお世話になりました」とお礼を言われた時は、アンカーをやって良かったと思います。

こんなアンカーの仕事がいつも出来るといいですね。

さすらい人京さん(33)

伊豆歩俱樂部会員 402 大窪 正幸

今回は、高尾山へのリベンジです。前回は、夏のため霧がかかり遠くの富士山、大室山を見ることが出来ませんでした。今回の高尾山は「京さん」の望みを叶えてくれるのでしょうか。

平日にもかかわらず、「もみじまつり」のため、多くの登山者が見られます。1号路(表参道コース)3.8km約1時間30分の予定で頂まで行きます。登山口において記念撮影、皆の顔は笑顔、この後、どの様に変わってゆくのでしょうか。

約20分行ったゆるやかな登りの右に目を向けると杉の木が9月の台風15号の被害に遭い、約50本位が倒れており自然の恐ろしさを見せつけていました。ケーブルカーの利用者が、駅から登って来ます。

露台ではおだんご(三福だんご)を頬張る人。露台の先には、「タコ杉」が登山者の目を楽しませています。暑くはなかったのですが、皆さんソフトクリームを希望のため小休止。

浄心門「靈気満山」とあり、靈気が満ちて背に寒さを感じさせます。108段の男坂を行くと薬王院です。成田山新勝寺、川崎大師平等寺と並ぶ関東三大本山の一つで真言宗智山派の大本山で、正式には「高尾山薬王院有喜寺」と言います。

奥の院から約20分で山頂です。今日は涼しく夏と違って楽で登山者も少なく感じられます。休憩後、景色を見ることにします。

一句 冬の蜂 飛べぬらしきや 歩きをり

「次回 高尾山」

【 伊豆歩俳壇 】

(4月例会)

春嵐 靴ずぶにれや 恐ろしき	大窪 正幸
4月馬鹿 変速効かぬ 足止まる	大窪 正幸
花六分 風にかかれて 散りぬるや	堀崎 龍夫
息つけば 短句長句の 花きふし	堀崎龍夫

ウォーキングの感想・いざ歌壇多・伊豆歩俳壇投稿先: FAX0558-62-0454 伊豆歩俱樂部事務局長・瀧口芳男 宛て
原稿は手書きでOK! 例会の感想・県外でのウォーキング参加の構案など・・・自由にお寄せ下さい! 多く会員皆様の投稿をお待ちしています。

【 いずほ歌留多 】

<p style="text-align: center;">松崎は</p> <p style="text-align: center;">お花畑と 花ふぶき</p> <p style="text-align: center;">堀崎 龍夫</p>	<p style="text-align: center;">路傍の</p> <p style="text-align: center;">せり野びる摘む 那賀川かな</p> <p style="text-align: center;">大窪 正幸</p>	<p style="text-align: center;">松崎や</p> <p style="text-align: center;">桜葉つくり 日本一</p> <p style="text-align: center;">大窪 正幸</p>
--	--	--

<事務局より>

伊豆歩歌留多は、伊豆半島を「いろは」48文字で始まる「かるた」で綴り、伊豆観光のツールの一つとして作り上げようとの主旨のもとで始めました。始めて以来、48文字の内、28文字で始まる「かるた」が投稿されております。まだ20文字で始まる「かるた」の投稿がありません。

ちなみに未投稿の文字は「ろ」「に」「へ」「ち」「り」「ぬ」「る」「は」「よ」「れ」「そ」「つ」「ね」「ら」「よ」「の」「お」「け」「ゑ」「も」です。奮ってご投稿下さい。

・ホームページアドレス <http://www.izuho-club.com>

・メールアドレス info@izuho-club.com

・投稿記事その他ご意見・ご感想をお寄せ下さい。「伊豆歩俳壇」・「いずほ調留多」・「伊豆歩歌壇」にも一句・・・皆様のご参加をお待ちしています。

会報への投稿は、毎月20日までにお願致します。それ以降ご届いた原稿は次号にてご案内させていただきます。

・伊豆歩倶楽部事務局 TEL&FAX 0558-62-0381

〒415-0153 静岡県賀茂郡南伊豆町手石747 杉本育男

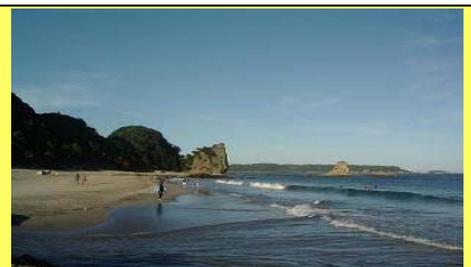
【発行 伊豆歩倶楽部事務局】

下田市吉佐美 ペンション ゲストハウス アーヴァン

吉佐美大浜駐車場目の前の好立地 『海洋浴』で心も体もリフレッシュ!!
サーフィン・ボディボードなど海を楽しみたい方や、ウォーキングライフを応援します
カップル・家族・グループ旅行にご利用下さい。お気軽にお問合わせください。
夏のご予約承り中!!

静岡県下田市吉佐美2620 0558-23-2635

<http://www.e-urvan.com> info@e-urvan.com



ゆったりした海岸線、きれいな海でお楽しみ下さい。【舞磯の浜】